

令和7年度熊本県高等学校空手道新人大会 兼 全九州高等学校空手道新人大会県予選

- 1 主催 熊本県高等学校体育連盟 熊本県教育委員会
- 2 後援 (一社) 熊本県空手道連盟
- 3 主管 熊本県高等学校体育連盟空手道専門部
- 4 期日 令和7年10月17日(金)～19日(日)
- 5 会場 10月17日(金) 菊池市総合体育館メインアリーナ
10月18、19日(土、日) 文徳高等学校体育館
- 6 競技規定 (公財) 全日本空手道連盟制定の競技規定及び審判規定に準じて行い、運用については
(公財) 全国高等学校空手道専門部競技規定並びに申し合せ事項による。
- 7 競技方法 (1) 学校対抗とする。
(2) 形競技競技について
ア 点数制とする。
イ 個人形競技は、2グループに分け3ラウンド制で行う。第1ラウンドで上位6名を残し、第2ラウンドでその6名が演武を行う。第2ラウンドの各グループ1位同士がメダルマッチ(決勝)、2位と3位がメダルマッチ(3位決定)を行う。3位決定で勝った2校(名)のうち1位に負けた者が3位、2位に負けた者が4位とする。ただし、1位と同じグループの場合は予選の順位で決定する(表彰はどちらも3位)
出場者数によりグループ及び勝ち上り数を変更する場合がある。
ウ 第1ラウンドは指定形、第2ラウンド以降は得意形とする。また、メダルマッチはそれまでに演じた以外の指定形および得意形とする。指定形および得意形は空手競技規程の「指定形リスト」並びに「得意形リスト」から選択する。
エ 再演武について、すべてのラウンドにおいて同点による再演武をおこなう場合は、そのラウンドで演武した形と異なる形を演武すること。第1ラウンドは(公財)全日本空手道連盟の指定形(第1指定形、第2指定形)とし、第2ラウンド、メダルマッチについては得意形とする。ただし、第2ラウンド、メダルマッチの形は、指定形でも良いが、それまでに演武していない形でなければならない。
オ 団体形競技は、出場チーム数により予選・決勝とする場合がある。
(3) 組手競技について
ア 5人制団体組手競技は準々決勝までトーナメント制とし、ベスト4で決勝リーグを行う。3人制団体組手は全てトーナメント制とする。個人組手競技は各階級別で行い、決勝までトーナメント制とする。
イ 男女個人組手のエントリー数は6名までとし、各階級の最大エントリー数は3名までとする。ただし、推薦選手は別枠とする。
ウ 男女個人組手において、九州大会出場者を各階級1位、及び各階級2位から決定戦を行い3名を選出する。

その他、不測の事態が生じた場合は主管(高体連空手道専門部)で協議し決定する。
- 8 競技種目 (1) 男子個人形 (2) 女子個人形 (3) 男子団体形 (4) 女子団体形
(5) 男子団体組手5人制 (6) 女子団体組手5人制 (7) 男子団体組手3人制
(8) 女子団体組手3人制
(9) 男子個人組手(－55kg －61kg －68kg －76kg ＋76kg)
(10) 女子個人組手(－48kg －53kg －59kg －66kg ＋66kg)

- 9 日程 10月17日（金）菊池市総合体育館メインアリーナ
- 会場設営 10時
- 顧問会議 12時
- 審判会議 12時45分
- 開始式 13時
- 競技開始 13時30分 男女個人形ラウンド1、2、メダルマッチ、男女団体形予選・決勝
表彰
- 10月18日（土）文徳高校体育館
- 顧問会議 9時
- 審判会議 9時15分
- 開会式 9時30分
- 競技開始 10時 男女団体組手（5人制）1回戦から準々決勝までトーナメント
ベスト4は決勝リーグ
男女団体組手（3人制）1回戦から決勝までトーナメント
表彰
- 10月19日（日）文徳高校体育館
- 計量 8時 ～8時30分
- 顧問会議 9時
- 審判会議 9時15分
- 競技開始 9時30分 男女個人組手 1回戦～決勝 代表決定戦
- 表彰及び閉会式
- 会場撤収

10 個人組手階級

階級については次のとおりとする。ただし、着衣分として+0.5kg、計測器測定幅として±0.5kgを考慮に入れ、当日の測定幅を下表のように定める（全国高体連空手道専門部）

男子個人組手		女子個人組手	
－55kg級	56.0kg未満	－48kg級	49.0kg未満
－61kg級	55.0kg以上 62.0kg未満	－53kg級	48.0kg以上 54.0kg未満
－68kg級	61.0kg以上 69.0kg未満	－59kg級	53.0kg以上 60.0kg未満
－76kg級	68.0kg以上 77.0kg未満	－66kg級	59.0kg以上 67.0kg未満
+76kg級	76.0kg以上	+66kg級	66.0kg以上

- 11 計量について 男女個人組手に出場する全ての選手は指定の時間に計量を行い、参加資格の確認を行う。

- (1) 計量時間 10月19日（日）8時 ～8時30分
- (2) 計量場所 男子（1F男子更衣室）、女子（1F女子更衣室）
- (3) 服装 計量の服装は男女ともに上衣はTシャツ、下衣はスパッツ（ハーフサイズとする包帯、サポーター等の着用をしないで計量を行う。
- (4) 棄権 指定の時間に計量を行っていない。また、参加申込みをした体重区分に適していない選手は棄権となり個人組手出場の権利を失う。体重区分に適していないというのは、規定体重を超えた場合及び規定体重に達していない場合である。
- (5) 減量指導 試合に出場を希望する選手は、発育・発達過程にある高校生であることを考慮し、無理な減量を行わない（（公財）全国高体連空手道専門部HP参照）

12 安全具・空手道衣

- (1) 組手競技では男子5点、女子4点の安全具を着用すること。
ニューメンホーⅥ・Ⅶ（全空連検定）、拳サポーター（全空連検定）、ボディプロテクター（高体連指定又は全空連検定）、シンガード・インステップガード（高体連検定又は全空連検定）、セーフティーカップ（男子）空手道着の下に着用。※安全具は団体戦の場合は出場選手人数分を揃えなければならない。空手道着については全国高体連空手道専門部の申し合わせ事項による。
- (2) 競技では赤・青の帯を使用する。

- (3) 高体連指定のゼッケン（令和7年度）を着用する。ゼッケンを新たに購入する場合は、別添の「令和7年度高体連ゼッケン申込（9月）」（エクセルファイル）に必要事項を入力し大会参加申込と一緒に田中昇へメールで申込む。
- (4) 空手道衣上下に高体連指定ラベルを、赤青帯には全空連指定ラベル及び高体連指定ラベルをつける。
- (5) 感染拡大防止のためのマウスシールドの着用は任意とする。
- (6) 「(公財)全国高校体育連盟空手道専門部大会申し合わせ事項」を基本に、本大会の申し合わせに準じて行うので確認しておくこと。

1.3 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、当該競技要項により参加の資格を得たもの。
- (3) 年齢は、平成19年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。また、第1学年及び第2学年、またはそれに相当する学年に在籍する生徒とする
- (4) チーム編成において、全日制課程と定時制、通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 複数校合同チームによる大会参加について、再編・統合の対象となる学校について認める。
少子化に伴う部員不足による複数校合同チームの大会参加は、別途に定める「複数校合同チームの大会参加規程」に従う。
- (6) 転校後6カ月未満の者は認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。ただし、一家転住等のやむを得ない場合は高体連会長の許可があれば、この限りではない。
- (7) 参加する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学校長の承認を必要とする。
- (8) 県高体連の規定及び全国高体連空手道部申し合わせ事項に違反している者の出場は認めない。

1.4 参加制限 各校の参加数及びチーム編成は下記の通りとする。但し、推薦選手は別枠とする。

※推薦選手については別紙参照

種目	監督	チーム編成			各校参加数
		選手	補欠	合計	
1 男子団体組手5人制	1	5	3	8	どちらかを選び 1チーム
2 男子団体組手3人制	1	3	1	4	
3 女子団体組手5人制	1	5	3	8	どちらかを選び 1チーム
4 女子団体組手3人制	1	3	1	4	
5 男子個人組手		6		6	6名以内
6 女子個人組手		6		6	6名以内
7 男子団体形	1	3	3	6	1チーム
8 女子団体形	1	3	3	6	1チーム
9 男子個人形		3		3	3名以内
10 女子個人形		3		3	3名以内

1.5 参加申込

- (1) 申込期限 令和7年9月25日（木）必着
- (2) 申込方法 メール PDF（校長印を押したもの）及びExcel ファイルの両方を送付
- (3) 申込データ ①参加申込（団体） ②参加申込（個人） ③参加選手一覧
④令和7年度高体連ゼッケン申込（9月）
- (4) 申込先 荒木貞光 araki-s-zu@mail.bears.ed.jp

1 6 参加料について

(1) 参加料 参加生徒1名につき500円 ※但し、高体連非加盟校（高等専門学校）については参加料を1名1,000円とする。

(2) 納入方法 ア 参加申込と同時に下記の銀行口座に払い込むこと。

イ 振込先

肥後銀行	京塚支店
口座番号	普通 1583513
加入者名	高体連空手道専門部
事務局会計	宮田 万記子（みやた まきこ）

(3) 納入締切 9月25日（木）

(4) その他 納入されていない学校については大会参加を認めない

1 7 組合せ 組合せ抽選は9月26日（木）主管で行う

1 8 表彰 団体組手及び団体形は4位までを表彰。個人組手及び個人形は3位までを表彰

1 9 参加上の注意

(1) 引率責任者は、校長の認める学校の職員とする。

(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険（傷害、賠償責任保険等）に必ず加入することを条件とする。

(3) 競技中の疾病・傷害等の応急処置は主管側で行う。

(4) 参加選手は健康保険証を持参する。（コピー可）

(5) 参加選手は道着左胸に学校名を黒又はスクールカラーで記す。

(6) 監督の服装はダークスーツを基本とするが、今大会については、監督が大会役員等を兼ねる場合があるので、スラックスに襟付きシャツ等の服装でも良い。監督としての品位を損なわない服装とする。

2 0 引率・監督

引率責任者は当該校の教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。

2 1 個人情報及び肖像権の取り扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に、また、本大会における競技者及び指導者並びにその他の関係者の肖像の取扱いについては「熊本県高等学校体育連盟肖像権の取扱規程」に基づき、取扱うものとする。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

2 2 感染症等拡大防止について

(1) 大会での対応等に特別な変更がある場合には専門部から参加校へ別途連絡する。

(2) 各学校は大会前及び大会期間中の大会参加者（関係職員、関係生徒等）の体調管理に努める

2 3 問合せ先

〒863-2507 天草郡苓北町富岡3757番地

熊本県立天草拓心高等学校マリン校舎 田中昇

M a i l tanaka-n-gn@mail.bears.ed.jp

T E L 0969 (35) 1155 F A X 0969 (35) 2326

全九州北ブロック大会への出場枠について

団体組手5人制	団体組手3人制	個人組手	団体形	個人形
男女各4チーム	男女各2チーム	男女各8名	男女各4チーム	男女各4名

熊本県高体連空手道専門部推薦選手一覧

1 令和6年度 熊本県高校総体空手道大会

(1) 男子個人組手

3位 阿倍 悠真 (文 徳)

5位 乙津伊舞季 (熊 本 北)

5位 白崎 侃太 (芦 北)

(3) 男子個人形

該当者なし

(2) 女子個人組手

5位 吉田ひかり (マリスト)

(4) 女子個人形

3位 銀杏田愛花 (文 徳)

2 令和6年度 全九州高校総体空手道競技大会

該当者なし

3 令和6年度 熊本県高校空手道新人大会

(1) 男子個人組手

－61kg 2位 阿倍 悠真 (文 徳)

＋76kg 1位 白崎 侃太 (芦 北)

2位 田中 絢翔 (熊 本)

(3) 男子個人形

該当者なし

(2) 女子個人組手

－53kg 1位 吉田ひかり (マリスト)

2位 新堀 妃織 (開 新)

－59kg 2位 竹ノ内念望 (文 徳)

－66kg 2位 浦田結里愛 (文 徳)

(4) 女子個人形

1位 中村 安佑 (文 徳)

4 令和6年度 全九州高等学校空手道新人大会兼全国選抜大会予選会

該当者なし

5 令和7年度 熊本県高校総体空手道大会

(1) 男子個人組手

3位 白崎 侃太 (芦 北)

(3) 男子個人形

3位 下村 大翔 (九 学)

3位 上村 海晴 (熊 本)

(2) 女子個人組手

1位 吉田ひかり (マリスト)

3位 泉 央咲 (文 徳)

5位 今村莉 (熊本工業)

5位 新谷 雛子 (開 新)

(4) 女子個人形

1位 中村 紅葉 (文 徳)

2位 中村 安佑 (文 徳)

3位 銀杏田愛花 (文 徳)

6 令和7年度 全九州高校総体空手道競技大会

該当者なし

7 令和7年度 全国高校総体空手道競技大会

(1) 男子個人組手

該当者なし

(2) 女子個人組手

5位 吉田ひかり (マリスト)

※高体連空手道専門部推薦選手基準 (抜粋)

1 6、7年度県高校総体 個人組手ベスト8 個人形ベスト4

2 6年度高校新人大会 個人組手ベスト2 個人形ベスト4

3 6、7年度全国・全九州大会 高体連空手道専門部推薦選手基準内規による